

「高校学習のコツ」 高2 Wさん (高校推薦入試)

明治高校入学後の学習に求められるのは「予習・復習をすること」「提出物は必ず出すこと」「小テストはしっかり点数をとっておくこと」です。私は、中学校ではテスト前の勉強だけでもテストでいい点数をとれましたが、高校に入ると科目が増え、それにもなって勉強量も増え、テスト勉強の大変さに驚きました。中学校では9教科だったのが、高校生になると12科目に増えます。特に、高校2年生は副教科が体育しかないので、勉強量が増えます。高校に入って1番最初のテストで、中学校のテスト勉強と同じ要領で勉強していたら、良い点数がとれませんでした。しかし、予習・復習をするようにしたら、一気にテストの点数が伸びました。特に数学や地理など出題範囲が広い科目は、復習をしないと、テスト前の勉強だけでは時間が足りません。予習・復習をして軽く頭に入れた状態にしておいて、テスト前に完璧にすることがおすすめのテスト勉強方法です。

また、提出物や小テストは平常点という点数に関わるので完璧にするべきです。提出物を完璧にこなし、小テストもすべて合格し、平常点で満点を取っておくと、教科によって成績がテストの点数よりも高くなることがあるので、提出物や小テストなど簡単なことから点数を稼ぐことが大切です。